

平成30年8月3日(金) 12983号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043  
 大阪市北区天満2丁目12番3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL (06) 6353-7831 (代表)  
 FAX (06) 6353-7832  
 東京支社 〒140-0001  
 東京都品川区北品川1丁目9番7号  
 トップルーム品川1015  
 TEL (03) 6869-9983 (代表)  
 EMail info@nikkankinzoku.co.jp  
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12ヵ月 72,000円(税別) データ12ヵ月 84,000円(税別)  
 6ヵ月 36,000円(税別) 配信料 6ヵ月 42,000円(税別)

出荷額はプラス7.1%

6月民生用電子機器出荷実績

薄型テレビが2桁増

JEITA

(一社)電子情報技術産業協会(JEITA)が発表した2018年6月の民生用電子機器の出荷額は1,206億円で、前年同月比7.1%増加した。5月に続いて出荷額が前年実績を上回った。

分野別では、映像機器が18.2%増の655億円、カーAVC機器は4.4%減の479億円。オーディオ関連機器は0.8%増の72億円だった。

製品別出荷数量を見ると、薄型テレビが14.8%増の40万7,000台で、2か月連続のプラス。出荷額は466億円だった。サイズ別では、29型以下が6万9,000台(構成比16.9%)、30~39型が8万3,000台(同20.3%)、40~49型が14万台(34.4%)、50型以上が11万6,000台(28.4%)。50型以上の構成比は、統計開始以来最高となった。4K対応テレビは前年同月比51.6%増の20万8,000台、出荷金額は372億円。薄型テレビ全体の出荷台数に占める4Kテレビ出荷台数の割合は、13年以来初の50%超えとなる51.1%に達した。出荷額に占める割合は79.9%で上昇傾向が続いている。

18年6月民生機器出荷金額(単位:億円、下段は前年同月比)

		6月	
民生機器計	金額	1,206	
	前年比	107.1	
映像機器	金額	655	
	前年比	118.2	
オーディオ関連機器	金額	72	
	前年比	100.8	
カーAVC機器	金額	479	
	前年比	95.6	

車載機器では、カースピーカーが3.1%減の210万1,000台で7か月ぶりにマイナスに転じた。カーAVメインユニットは9.2%減の19万8,000台、カーナビゲーションシステムは0.8%増の52万7,000台、ETC車載ユニットは8.6%減の28万6,000台だった。

品種別出荷数量(単位:千台、下段は前年同月比)

		6月	
薄型テレビ	数量	407	
	前年比	114.8	
29型以下	数量	69	
	前年比	112.8	
30~39型	数量	83	
	前年比	-	
40~49型	数量	140	
	前年比	-	
50型以上	数量	116	
	前年比	151.7	
(内) 4K対応	数量	136	
	前年比	156.9	
(内) ハイブリッドキャスト対応	数量	154	
	前年比	129.3	
(内) 有機EL	数量	31	
	前年比	36	
DVDビデオ	数量	103.5	
	前年比	103.5	
BDレコーダ/プレーヤ	数量	252	
	前年比	115.8	
レコーダ	数量	198	
	前年比	118.0	
プレーヤ	数量	54	
	前年比	108.3	
デジタルビデオカメラ	数量	56	
	前年比	103.4	
BS/CSアンテナ	数量	35	
	前年比	92.6	
システムオーディオ	数量	89	
	前年比	80.9	
アンプ	数量	9	
	前年比	101.3	
スピーカーシステム	数量	58	
	前年比	105.9	
ICレコーダ	数量	67	
	前年比	87.6	
ラジオ受信機器	数量	99	
	前年比	104.8	
ステレオヘッドホン	数量	632	
	前年比	101.3	
カーナビゲーション	数量	527	
	前年比	100.8	
カーAVメインユニット	数量	198	
	前年比	90.8	
カーCDプレーヤ	数量	129	
	前年比	71.9	
カースピーカ	数量	211.0	
	前年比	96.9	
ETC車載ユニット	数量	286	
	前年比	91.4	
ETC2.0(DSRC)対応車載ユニット	数量	65	
	前年比	103.2	

日刊金属 既刊収録サイト

https://nikkankinzoku.co.jp/



18年6月アルミニウム圧延品生産・出荷実績

日本アルミニウム協会が発表した2018年6月単月のアルミニウム圧延品生産・出荷実績は、生産・出荷ともに6か月連続のマイナスとなった。押出の生産は4・5月とプラスだったが、6月はマイナスに転じた。

Table with 4 columns: Category, Production Quantity (Tons), Previous Year Same Month Ratio (%), and Shipment Quantity (Tons). Rows include Plate types, Extruded types, Sheet types, and Castings.

▲はマイナス

銅鉱石中のヒ素低減

10月17日(水)にセミナー開催

JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)は、銅鉱石に含まれるヒ素をテーマとした国際セミナーを10月17日(水)に開催する。

セッションでは、◇鉱山における銅原料中の不純物

の傾向と対策◇製錬業における銅原料中の不純物処理の現状◇ヒ素の最終処分と有効利用に関する研究紹介...

鉱山から採掘される銅鉱石中のヒ素濃度が増加傾向にあることが金属業界全体の課題となっている。JOGMECは、選鉱による銅原料中からのヒ素低減について技術開発を進めており、関係者が一同に会して情報交換を行うことで、世界のヒ素処理に関する動向を把握できるとともに、日本企業に対して技術革新の情報提供の機会作りがセミナーの目的と説明する。

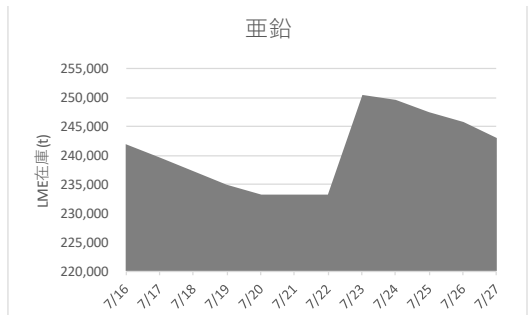
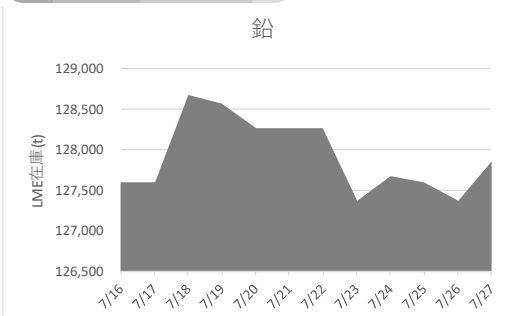
定員は200人で、JOGMECのセミナーページから9月28日(金)までに申し込む。

参加希望者が定員を上回った場合、参加証の発行は抽選となる可能性がある。

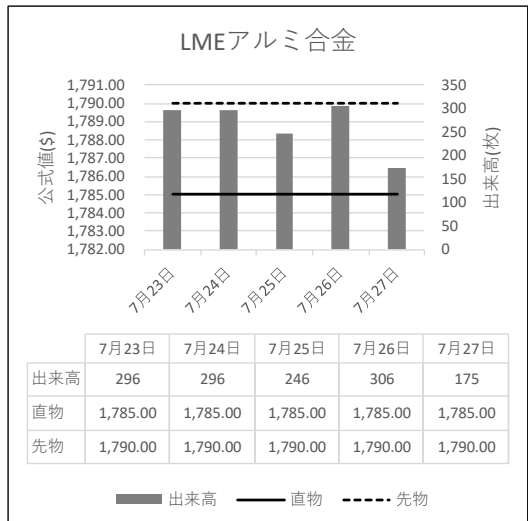
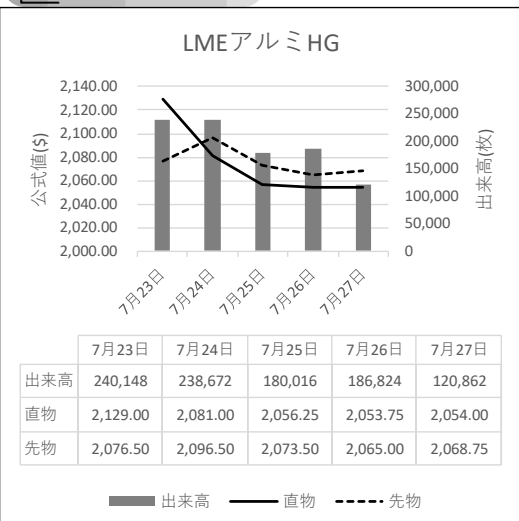
日刊金属 既刊収録サイト

https://nikkankinzoku.co.jp/

LME認定倉庫在庫量推移 2018年7月16日~7月27日(現地)

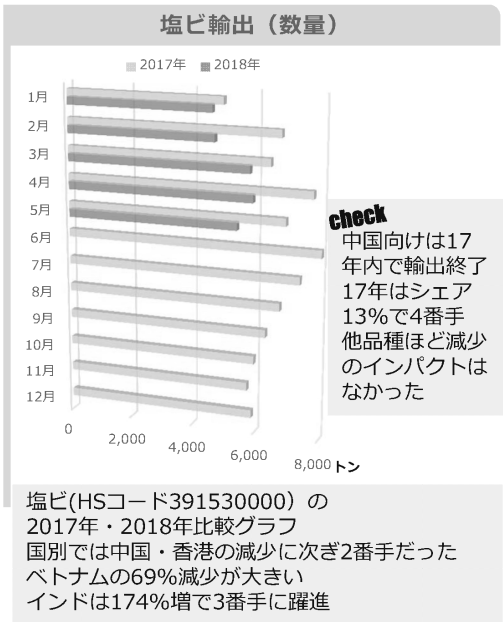
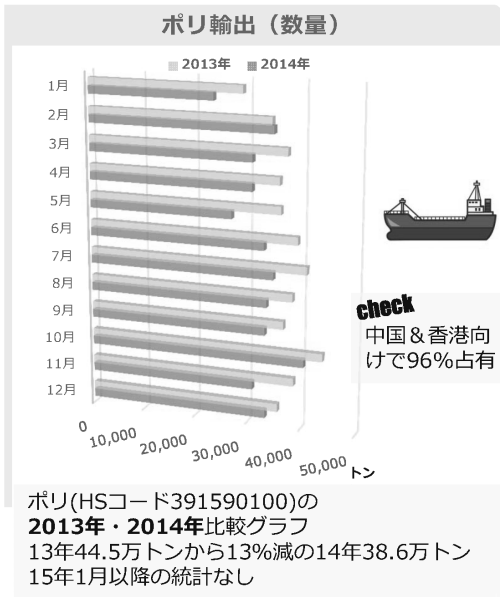


LME公式値週間推移 7月23日~7月27日(現地)



非鉄金属リサイクル全国連合会では新規部会としてリサイクル環境推進部会を発足。その活動の一環として毎月発行される「晴耕雨読@R」の7月号を3回に亘って紹介する。

**晴耕雨読@R** 3/3  
**2018年 7月号**



## リサイクル推進部会 会合 各社コメント

- **雑品は滞留、雑線は比較的流通**  
雑品は品質がばらつくリスクが嫌われ、著しく流通が悪化。利幅の確保しやすいため銅分42%程度の雑線の方が商売が成立しやすく流通している。但し10-12月の7類（雑品・雑線）の輸入ライセンスの新規発効は不透明であり、9月頃の輸出で中国向けとしては止まる可能性が高い。また6類についても同様に中国政府は2020年までに輸入停止する方向で動いている。
- **ソルバの香港輸入ストップ**  
ソルバについては順調に流れていたが、ライセンス貸しが発覚し通関が通らなくなってしまった。現在香港の港では全量オープン検査が実施され時間がかかり、多数のコンテナが滞留。一部タイ・マレーシアなどに転送も検討されるが、諸問題から現実的ではない模様。アルミ系ミックスメタルは中国の25%関税措置によりCIF中国1,600ドルから1,100ドルに下がり更に値下げ傾向の模様。その他ミックス需要国であるインドもその動きを見て買値を下げている模様、当面弱含み。一方北米からミックスメタルのたたき売りがあり、ますます荷余り感と価格が悪化。国内のミックスメタル選別業者も一部荷止めや安価であればの購入に留まる。
- **中国輸入業者・日本輸出業者の動向**  
中国人の輸入業者は日々仕事が細くなる中、中国国内の発生スクラップを処理ではなく、日本国内で拠点を構える向きが強く、我々の商売とバッティングが考えられる。20年間蓄積された選別技術と潤沢な資金があり、強力なライバルとなる可能性がある。国内の輸出業者も同様に、新たにヤードを構えモーターなどの解体をする動きがみられる。

## 日刊金属

購読料	12 カ月	72,000 円 (税別)
	6 カ月	36,000 円 (税別)
外電配信料	12 カ月	84,000 円 (税別)
	6 カ月	42,000 円 (税別)

リサイクル環境部会では、今後の活動内容として、  
①雑線・雑品などの輸入動向の月刊レポート配信②動画配信③定期的な情報交換会開催④所轄官庁・業界団体との情報・意見交換などを計画している。また、新規会員の募集も予定している。  
詳しい問い合わせは、東京非鉄事務局 (tokyohitetsu-recycle@basil.ocn.ne.jp)まで。



## 8月前半の山行故銅買値は2万円引き上げの54万円 三菱マテリアル

三菱マテリアルは、1日、8月前半の山行故銅買値(99%ベース)を発表した。山行故銅の買値は2万円引き上げの54万円。これを受けて黄銅山送りも2万円引き上げとなった。直近6か月の買値は次の通り。

**2018年**

□3月 前半 57万円 後半 57万円

□4月 前半 55万円 後半 56万円  
 □5月 前半 58万円 後半 59万円  
 □6月 前半 57万円 後半 60万円  
 □7月 前半 57万円 後半 52万円  
 □8月 前半 54万円

## 故銅市況

2日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前日の6,213.00ドルより76.00ドル安の6,137.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,248.00ドルより108.00ドル安の6,140.00ドル。カーブ取引は前日の6,300.00ドル～6,301.00ドルより129.00ドル安の6,171.00ドル～6,172.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(8月限)は、前日の281.90セントより8.40セント安の273.50セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(8月限)は、前日の4万9,690元より130元高の4万9,820元。

2日の東京為替市場TTSレートは、前日の112.84円より0.11円の高ドル安の1ドル=112.73円。NYカーブLME先物比は39.50ドル安。2日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,137.00ドル。この値と2日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の74万1,000円より1万円安の73万1,000円。この日、電気銅建値は75万円に据え置かれた。

### 為替動向

1日から2日にかけて外国為替市場で円相場は1ドル=111円台後半での取引となった。

2日午前の東京外国為替市場、午前9時の気配値は1ドル=111.62円～111.65円、前日の17時時点に比べ0.49円の円高・ドル安。

1日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は前日の同時刻から横ばいの1ドル=111.90円～112.00円だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.16円の円高・ドル安、1ドル=111.67円～111.77円で取引を終了した。

米トランプ政権が対中制裁で関税率を当初発表の10%から25%に引き上げる方向で検討を指示したと伝えられた。ニューヨーク市場では、米中対立の再燃への警戒感から、低リスク通貨とされる円が買われた。米連邦公開市場委員会(FOMC)は、今回の会合で政策金利の据え置きを決めたが、声明で「米国経済は力強いペースで拡大している」と認識を上方修正。利上げ継続を示唆する内容はドル買いの支援材料となったが、円上昇の流れを変えるには至らなかった。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、111.39円～112.01円だった。

東京市場では、日銀の政策修正後の長期金利上昇

### 故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が611～616、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは592～597、並銅は531～536、込銅(高品位=約97%)は491、セパは477～482。コーベルは要り用筋で468、それ以外は460ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋463、それ以外446～471どころの値頃。並青銅鋳物削粉は461～466どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が614～619、上銅新くすが581～601、普通上銅が548～558、2号銅線が554～564、並銅が519～520、込銅(90-93%)が478～445、下銅が324～374、セパが444～454、コーベルが400～440、黄銅棒地が456～461、黄銅削粉が404～451、黄銅ラジが355～363、交叉ラジが335～346、黄銅銅鋳物が370～377、送りが190～205、上青銅鋳物が471～487、並青銅鋳物が463～476、上青銅鋳物削粉が468～487、並青銅鋳物削粉が461～465どころ。

を受け、日米の金利差縮小をにらんだ円買い・ドル売りが朝方から先行した。米トランプ政権の対中関税引き上げをめぐる動きもリスク回避の円買いを誘った。

## 鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造  
 砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314  
 電話 0774-43-6700(代表)



**LME銅は反落 米大統領、対中追加関税25%に引き上げ指示、市場に失望感**  
**カーブ取引も反落 COMEX銅相場も反落 SHFE銅相場は反発**  
**LME非鉄相場はほぼ全面安 米中貿易摩擦の長期化を懸念**  
**マーケットでは中国政府の財政出動消極的との指摘も**

2日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,212.75ドルより76.00ドル安の6,136.75ドル。3か月物も、前日の6,236.25ドルより75.25ドル安の6,161.00ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の25万4,000トンより約2,000トン減のおよそ25万2,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（8月限）は、前日の281.90セントより8.40セント安の273.50セント。カーブ取引は、前日の6,300.00ドル～6,301.00ドルより129.00ドル安の6,171.00ドル～6,172.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（8月限）は、前日の4万9,690元より130元高の4万9,820元。

**錫は反落**

LME錫相場の直物は、前日の2万0,112.50ドルより140.00ドル安の1万9,972.50ドル。3か月物も、前日の2万0,062.50ドルより200.00ドル安の1万9,862.50ドル。

**鉛も反落**

LME鉛相場の直物は、前日の2,153.00ドルより37.75ドル安の2,115.25ドル。3か月物も、前日の2,167.50ドルより41.50ドル安の2,126.00ドル。

**亜鉛も反落**

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,629.75ドルより2.25ドル安の2,627.50ドル。3か月物も、前日の2,584.25ドルより17.50ドル安の2,566.75ドル。

**日刊金属 既刊収録サイト**

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

**アルミも反落 アルミ合金も反落 北米特殊アルミ合金は続伸**

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,060.75ドルより25.25ドル安の2,035.50ドル。3か月物も、前日の2,075.75ドルより18.50ドル安の2,057.25ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,770.00ドルより75.00ドル安の1,695.00ドル。3か月物も、前日の1,775.00ドルより37.50ドル安の1,737.50ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,640.25ドルより19.75ドル高の1,660.00ドル。3か月物も、前日の1,680.00ドルより15.00ドル高の1,695.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ119万6,000トンより約1,000トン減のおよそ119万5,000トン。

**鉛** 鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8  
電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5  
電話 06-6561-7331~2

**ニッケルはまちまち**

LMEニッケル相場の直物は、前日の13,760.00ドルより17.50ドル高の13,777.50ドル。3か月物は、前日の13,875.00ドルより15.00ドル安の13,860.00ドル。

**アルミ二次合金メーカー買値実勢値**

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

**関東地区(7月後半)**

2S=200円～208円、63S=197円～201円、アルミホイール(1P)=192円～197円、ビス付サッシ=146円～150円、エンジンコロ=152円～154円、込合金(機械鋳物)=148円～150円、缶プレス(ソフト)=115円～130円。

**関西地区(7月後半)**

2S=195円～203円、63S=193円～197円、52S=205円～209円、印刷版=198円～203円、アルミホイール(1P)=181円～186円、ベースメタル=205円～210円、機械鋳物=152円～157円、ダライ粉=127円～129円、ビス付サッシ=147円～152円、缶プレス=133円～138円。

LME公式値(単位:ドル) / 8月1日(現地)

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公式値	6,136.75	19,972.50	2,115.25	2,627.50	2,035.50	1,695.00	1,660.00	13,777.50
	前営業日比	▲ 76.00	▲ 140.00	▲ 37.75	▲ 2.25	▲ 25.25	▲ 75.00	19.75	17.50
先物	公式値	6,161.00	19,862.50	2,126.00	2,566.75	2,057.25	1,737.50	1,695.00	13,860.00
	前営業日比	▲ 75.25	▲ 200.00	▲ 41.50	▲ 17.50	▲ 18.50	▲ 37.50	15.00	▲ 15.00

海外非鉄金属相場

(8月2日 入電・現地 8月1日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前買, 場売, 後買, 場売. Rows include 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows include NY COMEX 相場, 出来高, 金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル, 銀はオンス当たりセント.

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with multiple sections: フリー・マーケット (米国生産者価格), NY 相場, ロンドン相場 (ドル), K L T M 錫 (Mドル/キロ), LME 在庫 (トン), コメックス銅在庫 (トン), 上海在庫 (トン), NYカーブ.

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛. Rows include 上海相場 (トン当たり元), 8月限, 9月限, 前日比, 出来高.

Table with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Rows include 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(8月2日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	970	1020	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	980	1030	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1140	1220	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1160	1200	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	840	880	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	950	1010	<b>軽圧品(仲値)</b>	大阪	東京
銅条1.5×100	960	1000	アルミ箔0.007ミリ	945	1005
銅線0.9ミリ	1030	1080	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	950	1020	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1230	1240	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	830	870	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	850	870	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	1000	1070	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1380	1340	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1375	1395	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	690	710	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	720	750			
四角棒	750	780	<b>貴金属(一般小口向け)</b>		
鍛造用	730	760	白金(グラム)	◆3281	
ネーパル	830	850	パラジウム(グラム)	◆3655	
高力	830	850	金(グラム)	◆4773	
黄銅線6ミリ	1025	1075	銀(キログラム)	◆62640	
黄銅平角線ロール仕上	1230	1290			
黄銅条1.5×100	815	865	<b>レアメタル輸入価格</b>	6月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1860	1840	金属ケイ素(99.99%未満)	253	
〃 バネ用0.3ミリ	2080	2050	モリブデン酸化物	2210	
リン青銅棒25ミリ	2120	2130	タンタル	58345	
リン青銅線3ミリ	2280	2260	マグネシウム	258	
洋白板一般用1.0ミリ	2730	2680	コバルト	10264	
〃 バネ用1.0ミリ	2920	2880	インジウム	34161	
<b>減摩合金</b>	8月1日改定		<b>銅合金地金</b>	8月1日発表	
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪	東京
1種	2725		BC 1種	795	—
2種	2650		2種	965	—
3種	2575		3種	1010	—
4種	2275		6種	855	—
5種	2195		7種	885	—
7種	895		YBSC 3種	705	—
8種	805		LBC 3種	975	—
9種	725		PBC 2種	1030	—

合金鉄	6月輸入単価 (CIF)
フェロマンガ2%以上炭素含有	144
〃 その他	174
フェロシリコン55%以上	164
フェロクロム4%以上炭素含有	154.8
フェロモリブデン純分60%以上	2038
フェロバナジウム	5764
フェロニッケル33%未満	404.5
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

非鉄金属材料相場

		山元建値		電気銅	750(1)	金	4405(2)
		() 実施日		電気鉛	301(1)	銀	56,750(2)
				電気亜鉛	349(1)	錫(99.99%)	3,650(1)
キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(8月2日調べ)		インジウム大口(99.99%) 42,000 ~ 46,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	666	663	電 気 銅	◆ 692	◆ 687	◆ 694	◆ 689
2 号 銅 線	606		電 気 亜 鉛	331	326	331	326
上 銅 ( 新 切 )	638	637	蒸 留 亜 鉛	322	317	322	317
雑 ナ ゲ ッ ト	576	578	ダイカスト亜鉛2種	271	265	271	265
並 銅	587	585	再 生 亜 鉛 (98 % )	241	236	241	236
下 銅	560	556	電 気 鉛	299	294	299	294
銅 削 粉	563	560	再 生 鉛 1 号	279	272	279	272
銅 さ い (30 % )	25	25	再 生 鉛 3 号	282	267	282	267
新 切 黄 銅 セ バ	485	501	錫 1 号	2400	2350	2400	2350
コ ー ベ ル	461	471	ア ン チ モ ン	1080	1030	1080	1030
黄 銅 棒 地	463	468	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	1700	1650	1700	1650
黄 銅 削 粉	457	464	コ バ ル ト	10000	9700	10000	9700
並 黄 銅	440	439	セ レ ニ ウ ム	4900	4700	4900	4700
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	346	344	ビ ス マ ス	1400	1300	1400	1300
交 叉 ラ ジ エ タ ー	384	369	カ ド ミ ウ ム	500	450	500	450
黄 銅 鑄 物	442		水 銀	1800	1700	1800	1700
山 送 り	◆ 213		アルミ地金 99.70 %	◆ 263	◆ 259	◆ 265	◆ 261
上 青 銅 鑄 物	524		アルミ二次地金 99 %	217	212	217	212
並 青 銅 鑄 物	510	511	〃 90 %	209	204	209	204
上 青 銅 鑄 物 削 粉	515	505	アルミ二次合金ADC12	319	314	322	317
並 青 銅 鑄 物 削 粉	502	495	鑄 物 用 C2BS	344	339	346	341
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)		660	青 銅 合 金 地 金 3 種	1005	995	1040	1030
〃 ( 鑄 物)	643		〃 6種	875	865	885	875
リ ン 青 銅 削 粉	544	532	ハ ン ダ 錫 60 %	1885	1845	1910	1880
新 切 洋 白 (電 子 材)	558	542	〃 50 %	1665	1615	1690	1660
新 切 亜 鉛	◆ 163	◆ 163	〃 40 %	1505	1445	1465	1435
ダイカストくず	◆ 138	◆ 138	減 摩 合 金 2 種	2635	2605	2640	2610
亜 鉛 ド ロ ス	◆ 146	◆ 126	〃 4 種	2260	2235	2265	2235
上 鉛	110	108	〃 7 種	865	815	865	815
電池巢鉛ケース込	40	37	ス テ ン レ ス ・ 特 金 18-8ス テ ン レ ス 新 切			70	70
活 字 鉛	105	102	〃 ダライ粉			55	55
新 切 アル ミ 1 級	166	169	13クローム 新切			18	18
新 切 サ ッ シ 1 級	167	170	ハ イ ス 9種			130	130
新 切 合 金 1 級	157	160	〃 ダライ粉			—	—
機 械 鑄 物 1 級	120	120					
ピ ス 付 サ ッ シ P	106	109					
合 金 削 粉 P	97	97					
込 ガ ラ P	87	89					
カ ン ・ バ ラ	80	84					